



こうごしま 議会だより

No. 160

平成 26 年 5 月 30 日 発行 / 神津島村議会 編集 / 議会だより編集委員会 ☎ 04992(8)0011
<http://vill.kouzushima.tokyo.jp/> E-mail kouzu@vill.kouzushima.tokyo.jp



コバルトブルーの沢尻湾

千歳橋付近のツツジ



目 次

- ◇ 平成 26 年第 1 回定例会（3 月 11 日から 31 日までの会期）…………… 2
人事案件 2 件、条例 4 件、規約 1 件、神津島村総合整備計画の変更 1 件
平成 25 年度補正予算 8 件、平成 26 年度当初予算 6 件
- ◇ 一般質問 …………… 6
1 名の議員が一般質問
- ◇ 平成 26 年第 1 回臨時会（1 月 27 日）…………… 7
平成 25 年度補正予算 1 件、契約の変更 3 件
- ◇ その他 …………… 7
議会コラム、議会日誌、編集後記

平成26年第1回定例村議会

承認案件1件

◎承認第2号「神津島村固定資産評価審査委員会委員の承認について」

企画財政課長（前田 弘君）
新委員として古川敏治氏を選任するもの。

《原案承認》

同意案件1件

◎同意第1号「神津島村固定資産評価審査委員会委員の選任について」

企画財政課長 任期満了に伴い、石田廣彦氏を選任するもの。

《原案同意》

条例3件

◎議案第4号「非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例」

総務課長（中村勝二君） 東京都の指導を受け、委託契約の形態を非常勤職員への任用に変えるもの。

6番（石田隆美智君） 給与が下

がる方が出るのか。

総務課長 神津島村常勤職員と同じ時間帯に勤務している方については、勤務時間が減るため年額報酬で少し下がる。

6番 減額しないで据え置くべきではないか。

村長（石野田富弘君） 現行の委託という方は問題があるということでも都の行政部に指摘されている。たしかに働いている側から見れば減給になる方もいるが、福利厚生の部分からいうと、逆に、プラスになる部分もあり、やむを得ない措置かと考える。

総務課長 年収が実質的に減ることになる職員については、希望すれば村の事業などで、優先的に雇用する。

7番（中村親夫君） 非常勤職員の常勤職員との権衡とは。

総務課長 非常勤一般職員は、責任からいくと少し低く設定されている。その方たちが常勤職員と同等に給与が高くなると、常勤職員のやりがいにも影響するので、その点で均衡をとると

いうもの。

5番（石野田富士雄君） 減給になる方は、たとえばどのような村の事業への雇用を考えているのか。

総務課長 選挙がある場合の受付け、産業観光課が行うイベント等。

6番 良好である非常勤一般職員に対して、4回に限り更新を行うことができるがあるが、5年が来たら、もう採用されないのか。

総務課長 1年ごとの更新になり、特に問題なければ更新され4回の更新、5年たった後については、再度、任用試験を行う。

9番 非常勤一般職員への支給額はどのくらいか。

総務課長 16万円から50万円くらいの間になる。

◎議案第5号「神津島村火災予防条例の一部を改正する条例」

空港消防所長（石田修治君） 福知山花火大会露店での火災を教訓に予防条例の一部を改正するもの。

《原案可決》

◎議案第6号「神津島村国民健康保険税条例の一部を改正する条例」

福祉課長（清水一正君） 国民健

康保険法施行例の一部を改正する政令が施行されることに伴い改正するもの。

《原案可決》

規約1件

◎議案第7号「東京都後期高齢者医療広域連合規約の変更について」

福祉課長 関係区市町村の負担金の額に関し、規約の一部を変更する必要があるため変更するもの。

《原案可決》

総合整備計画の変更1件

◎議案第8号「神津島村総合整備計画の変更について」

企画財政課長 平成26年度から3か年の整備を計画するもの。主に産業振興施設では生産基盤整備事業、温泉センター5号井新規掘削整備工事等、交通通信施設では、村道風早線道路新設工事、村道14号線道路改修工事等、生活環境施設では、安定型最終処分場建設事業、新清掃センター建設工事等、福祉施設では、生きがい健康センター空調改修整備、診療所空調施設整備事業等、教育文化施設では開発総合センター大規模改修、中学

校空調整備工事等の整備を計画する。

8番（石田高道君） 村道14号線の改修工事、背負崎の道路はどのくらいの高さになるのか。

建設課長（桜井隆明君） 現在より1メートル上がる予定。

8番 歩道の計画はあるか。

建設課長 計画している。

9番 村内道路排水改修工事の内容を。

建設課長 蓋の開かないU字溝に改修するもの。

《原案可決》

補正予算7件

◎議案第9号「平成25年度東京都神津島村一般会計補正予算（第5号）」

企画財政課長 歳入歳出それぞれ1202万3千円を減額するもの。

《原案可決》

9番 ドンタクハウス使用料の減額。利用者を増やすPRが必要ではないか。

産業観光課長 利用者の利便を図るような方策を考えていきたい。

5番 よつちやれセンターの売り上げが増えている要因は、産業観光課長 来客数の増や「おもてなし」の対応が要因と

考えている。

3番 温泉施設使用料の減額理由は休館が多かったためか。

産業観光課長 4号井の温度低下により露天風呂の営業が出来ない関係で料金を半額で徴収しており、また来場者数も減っているため。

9番 雑入のところ、出えん金の減額理由は。

環境衛生課長(土谷清春君) 自動車の廃棄台数の減によるもの。

6番 土砂受入手数料減額要因は。

建設課長 村道風早線の工事内容の変更により、桑沢に持ち込む土砂の量が減ったため。

7番 社会福祉総務費の繰出金は、隔年で倍ぐらいになっているが平準化はできないのか。

福祉課長 分析はできているが繰出金の平準化というのは非常に難しい。

9番 議会費委託料の減額理由は。

総務課長 会議録の編集委託料であり、議会の開催時間が見込んでいたものより少なかったため。

6番 入札不調の件、工事を発注する場合には、時期を分散して早目早目に対応するべきなのでは。

企画財政課長 各課にも通達し

て、適正な執行をしていきたい。 《原案可決》

◎議案第10号「平成25年度東京都神津島村簡易水道特別会計補正予算(第2号)」

環境衛生課長 歳入歳出それぞれ3331万2千円を減額するもの。 《原案可決》

◎議案第11号「平成25年度東京都神津島村国民健康保険特別会計補正予算(第3号)」

福祉課長 事業勘定では歳入歳出それぞれ4,327万円を追加するもの。 保健医療課長(清水博可君) 直診勘定では歳入歳入それぞれ239万9千円を減額するもの。 《原案可決》

◎議案第12号「平成25年度東京都神津島村農業集落排水特別会計補正予算(第3号)」

環境衛生課長 歳入歳出それぞれ48万8千円を減額するもの。 5番 去年の下水道加入率が77%、本年度はどのようになっているか。 環境衛生課長 現在78.9%で推移している。 1番 25年度の集排の加入件数は。

環境衛生課長 12件の加入があった。 《原案可決》

◎議案第13号「平成25年度東京都神津島村介護保険事業特別会計補正予算(第3号)」

福祉課長 歳入歳出それぞれ211万1千円を追加するもの。 6番 村の負担が軽減できるようなことは考えられないのか。 福祉課長 負担は公平に精算されるようになっていて。 5番 居宅介護住宅に改修する家が何件ぐらいあるのか。また、住宅改修費の平均額は。 福祉課長 改修の件数は8件。平均改修費は12万円。 《原案可決》

◎議案第14号「平成25年度東京都神津島村後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)」

福祉課長 歳入歳出それぞれ70万6千円追加するもの。 9番 普通徴収保険料だが、当初の見込みが甘かったのではな

いか。 福祉課長 確かに当初予算の額が、前の年度並みの当初予算に合わせ、低く抑えてあった。平成26年度当初予算では、今回の補正後の数字を見込んでいる。

6番 前年度を参考にするのではなく、住民台帳等から予算組みをしなければならぬのでは

ないか。 福祉課長 来年度予算は名簿から拾い人数を増やした。今後はそのような形で計上していきたい。 《原案可決》

当初予算6件

村長(石野田富弘君) 当初予算は産業振興、福祉、衛生、子育て、防災、教育の充実に向け、住民要望を的確にとらえた魅力ある村づくりの実現に向け、メリハリのある予算編成とした。

昨年度に引き続き財政調整基金からの繰り入れを行ったが、将来にわたり安定した行財政基盤を確立するため、第4次総合計画や神津島村離島振興計画(素案)を基本に、最小の経費で最大の効果を上げることのできる村政運営を進め「暮らしてよかったと実感できる島づくり」に向け、最善の努力をしていく。

◎議案第15号「平成26年度東京都神津島村一般会計予算」

4番 よつちャールセンターでドンタク用の食材を販売できないか。 産業観光課長 既に観光協会

パーベキューセットという形で受け付けている。

3番 観光施設整備事業補助金はどういうものに該当するのか、活性化事業補助金はどのようなものに充当されるのか。 産業観光課長 観光施設整備事業補助金は天上山のバイオトイレ、温泉の掘削に充たる。観光活性化事業の補助金はサッカー推進協議会主催のサッカー大会に充当される。

7番 低酸素地域づくり推進事業補助金の概要説明を。 総務課長 環境省の補助金。CO2を減らすためのもので、公募には応募するが、採択されない場合は事業の執行は難しい。

9番 歳入に知的障害者相談員活動費、障害者相談員活動費が計上されていないが。 福祉課長 補助制度がなくなっている関係で計上していない。

9番 廃止ということか。 福祉課長 補助がなくなったが、歳出では、そのまま継続している。

9番 離島に居住する妊婦の健診等に係る交通費等支援事業補助金も同じか。 保健医療課長 こちらも歳出のほうでは従来どおり妊娠から出産まで5回、1回につき5万円は継続して計上されている。

8番 開発センターの保全改修工事の内容を。

総務課長 老朽化に伴う改修。主に体育館の床張り、外壁、事務室、天窓、建具、テニスコートの照明等の改修。

8番 以前、葬祭場設置の必要性について質問があった。村長の答弁では「葬祭場の建設については村民の意識調査をしてみなければならぬ。また、新規施設ではなく、例えば開発センターのような公共施設で代替することも一つの方法かと思えます」と答弁しているがどうか。

村長 開発センターについては周辺の環境等、お寺の意向を確認した中で、葬祭場としては不適ではないのかという話がされている。まずは島民の意向を確認したい。

8番 冬場の緊急雇用についてどのように考えているのか。

村長 補助金は無くなったが、私としては冬場の雇用対策をどうするかというのを一つの行政課題としてとらえている。非常に厳しい財政状況の中で、何とか3,000万円の予算組みをしたことをご理解頂きたい。

7番 低炭素地域づくり事業の視察場所は。

総務課長 事業が採択されたときに使うという予算の関係上、まだ決定していないが、蓄電池関係を視察予定。

5番 差し押さえ不服裁判に係る弁護士成功報酬、よっちゃーれセンター控訴分、これはどういう内容なのか説明を。

副村長(浜川謙夫君) 現在、2件ほど係争をしている。1件は滞納が続き納税の努力をしていないものに対し、土地、建物、山林等の差し押さえを実行した。それに伴い当事者が不服申し立てで地裁に訴えたもの。もう1件は、よっちゃーれセンターの控訴分であり、1番では勝訴している。その1番での勝訴について期限内に控訴をしたもの。それらについての弁護士費用。

福祉課長 現在、21名の方が加入している。協力員は40名。

8番 与種広場の健康遊具等購入費とは、具体的にどのような遊具なのか。

福祉課長 ぶら下がり機能と踏み台昇降の機能と前屈。成人の方が使用できるもの。

8番 与種広場の整備というのは引き続き予定しているのか。

福祉課長 担当サイドとしては当然整備していきたい。

副村長 緑化を進め、小さな森をじゃまにならないような形で整備したいという考えも一つ持っている。

9番 与種広場を整備していく上でトイレが必要になるのではないか。

村長 担当課とも協議し、遅くとも27年度中には設置したい。

1番 生きがい対策育苗用地代の育苗は誰が行っているのか。

福祉課長 シルバー人材センターに委託し、主にイモ、ジュリア祭関係の花等栽培している。

9番 住民健診委託関係、検診を受けることによって早期に病気が見つかり、また軽症で終わる。医療費の削減にもつながる。ぜひ、PRをしてもらいたい。

保健医療課長 今後もこれまで以上にPRに努めていきたい。

7番 国民年金事業システム改修委託料、国民年金事業備品購入費の説明を。

福祉課長 法改正関係のシステム改修委託料。備品購入費はレーザープリンターの購入を予定している。

1番 生きがい健康センター空調施設改修工事。空調はマルチタイプか。

福祉課長 マルチタイプではなく室外機7基、室内機を17台分散して設置する予定。

7番 5号井の掘削工事だが、何月ごろ竣工して露天風呂にはいつごろお湯が張り込めるのか。

産業観光課長 5月中旬ぐらいから約3カ月の予定、9月には完了したい。保健所の成分分析許可を取って、竣工できるのは来年の3月を計画している。

1番 波止めの上を歩く観光客が相当見られる。危険防止のために禁止する看板や立て札を設置することはできないか。

建設課長 看板を設置するのにそんなに費用はかからないので考えたい。

9番 温泉のレストラン管理委託料の増額の説明を。

産業観光課長 月額3万円、年額36万円をお願いしていたが経営が厳しいということで撤退したいとの申し出があった。以前、公募してもやりたい方がいない

といった状況もあり、月額5万円、年額60万円という形で今回管理委託料の値上げをし、引き続き営業していただく。

7番 天上山バイオトイレの整備工事概要の説明を。

産業観光課長 天上山の不動池に1基設置するもの。男女兼用で、用を足した方が、自転車の足こぎタイプのもので、おがくずを拡散させて処理するという方法のもの。

9番 明日葉価格差補填事業は1束当たりの単価で幾らになったときに補填するというようなものなのか。

産業観光課長 補償基準額が1束73円。その下に最低基準額があり54円。最大で19円を補填するもの。

9番 基準額を上げてもらうことが必要と思うが。

産業観光課長 基準額については、財団のほうともう一度協議するような形で、農協も含めてお願いしたい。

1番 サッカー振興推進協議会の説明を。

産業観光課長 島外から250名の集客をしてのサッカー大会を計画している。ジェットフォイル船をチャーターし、1泊2日ですべての都内社会人チームなどを集客する予定。

1番 例規集データ作成委託料は定額なのか。

総務課長 委託料は回数が増えたと多くなる。システム使用料は定額になる。

9番 緊急通報システムは現在、何名の方に設置されていて、協力員が何名いるのか。

9番 温泉のレストラン管理委託料の増額の説明を。

9番 温泉のレストラン管理委託料の増額の説明を。

6番 中村メイコの会講演の内容を。

教育課長 道徳授業地区公開講座に絡めて、招聘するもの。児童との触れ合いイベント等、講演会も開催したい。

4番 家庭芝刈り除草等作業委託料の減額理由は。

教育課長 学校の先生方もやっており、シルバーへの作業委託の日数が減ったためのも。

7番 図書購入費、来年度以降の計画を。

教育課長 蔵書も増えてきており、徐々に購入は減っていく計画。

9番 奨学金貸付金の増額。何名程度予定しているのか。

教育課長 今年度7名を見込んでいます。

4番 しま小屋運営の中で神津の歴史等も、一緒に教えていたきたい。

教育長(石野田博文君) 古民家の活用も考えている。島の紙芝居や民話など、お年寄りも呼んで子供たちと一緒に、企画していきたい。

9番 火葬場炉の件、整備点検委託料の増額理由を。

企画財政課長 要因は炉内のタイルの張りかえ修繕が出てきたためのも。

9番 商工費、広告料の増額理由を。

産業観光課長 新たに東海道線沿線の広告を増やしたも。

5番 空調機改修工事のところで、耐用年数を延ばす対策は何か取っているか。

企画財政課長 役場の施設関係で新設のものは重耐塩用で施工している。日頃から水をかけるなどして寿命を延ばしていきたい。

4番 受験生チャレンジ支援貸付事業委託料の利用状況を。

福祉課長 社会福祉協議会に委託しているも、平成25年度実績が2名。

《原案可決》

◎議案第16号「平成26年度東京都神津島村簡易水道特別会計予算」

7番 多幸第三水源・多幸送水ポンプ場非常用発電設備更新工事の説明を。

環境衛生課長 非常時においての電気を確保するためのも。

1番 簡易水道量水器取替委託料この取替は何年の頻度でやるのか。

環境衛生課長 7年から8年で実施している。

9番 歳入の生活保護者等水道料金減免分、単純に生活保護者所帯が減ったのか。

環境衛生課長 生活保護者等は減っていないが、母子世帯につ

いて料金を徴収するようになったため。

《原案可決》

◎議案第17号「平成26年度東京都神津島村国民健康保険特別会計予算」

6番 毎年、大きな補正がある。大変難しいのは理解しているが、もう少し実情に合致した予算組みが出来ないのか。

福祉課長 現状に合って見込めるもの、また、実績の反映できるもの等については、そちらに合わせて、見込めないものについては前々年度等の数字等を勘案して計上している。

村長 財調は落ち込むが、思い切って当初から、年間を賄える予算組みをする方法もある。担当課部内で検討する。

9番 特殊建築物定期調査委託料、これは診療所建物自体を指しているのか。

保健医療課長 そのとおりで、診療所等の不特定多数の人が集まる場所について、年に1回調査・報告するもの。

◎議案第18号「平成26年度東京都神津島村農業集落排水特別会計予算」

7番 処理場の電気料の増額理由を。

◎議案第19号「平成26年度東京都神津島村介護保険事業特別会計予算」

7番 一般会計繰入金がこの3年程度大幅に増えてきているが、福祉課長 介護保険の認定者、要支援、要介護ともに、人数が増えている。また、単純に人数だけでなく、介護度や介護報酬等の改定によるもの。

7番 介護サービス費の高騰はやむを得ないと思う。ただし、予算組みは考えていく余地があるのではないかと考える。

9番 認定調査委託料はやすらぎの里に委託するものか。

福祉課長 そのように考えている。

◎議案第20号「平成26年度東京都神津島村後期高齢者医療特別会計予算」

7番 特別徴収保険料と普通徴収保険料の現年度分も収入の見込みが多くなっている要因は。福祉課長 人数の増を見込んだものと保険料との兼ね合いによるもの。

《原案可決》

◎議案第21号「神津島村常勤職員に対する給与条例の一部を改正する条例」

総務課長 国家公務員の給与の回復に伴い、村職員の給与を回復するもの。

9番 該当する職員は何名いるのか。

総務課長 7名いる。

◎議案第22号「平成25年度東京都神津島村一般会計補正予算(第6号)」

企画財政課長 歳入歳出それぞれ1,500万8千円を減額するもの。

◎議案第23号「平成25年度東京都神津島村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)」

福祉課長 事業勘定の歳入歳出それぞれに1万円を追加するもの。

◎議案第24号「平成25年度東京都神津島村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)」

福祉課長 事業勘定の歳入歳出それぞれに1万円を追加するもの。

◎議案第25号「平成25年度東京都神津島村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)」

福祉課長 事業勘定の歳入歳出それぞれに1万円を追加するもの。

◎議案第26号「平成25年度東京都神津島村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)」

福祉課長 事業勘定の歳入歳出それぞれに1万円を追加するもの。

◎議案第27号「平成25年度東京都神津島村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)」

福祉課長 事業勘定の歳入歳出それぞれに1万円を追加するもの。

◎議案第28号「平成25年度東京都神津島村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)」

福祉課長 事業勘定の歳入歳出それぞれに1万円を追加するもの。

◎議案第29号「平成25年度東京都神津島村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)」

福祉課長 事業勘定の歳入歳出それぞれに1万円を追加するもの。

◎議案第30号「平成25年度東京都神津島村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)」

福祉課長 事業勘定の歳入歳出それぞれに1万円を追加するもの。

◎議案第31号「平成25年度東京都神津島村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)」

福祉課長 事業勘定の歳入歳出それぞれに1万円を追加するもの。

◎議案第32号「平成25年度東京都神津島村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)」

福祉課長 事業勘定の歳入歳出それぞれに1万円を追加するもの。

平成 26 年度 一般会計・特別会計予算総額

36 億 9 百 95 万 1 千円を可決

(単位：千円)

区 分	平成26年度予算	平成25年度予算	増 減 額	増 減 率 (%)		
一 般 会 計	2,526,600	2,536,360	△ 9,760	△ 0.4		
特 別 会 計	簡 易 水 道 特 別 会 計	76,364	64,703	11,661	18.0	
	国民健康保険 特別会計	事業勘定	399,166	392,031	7,135	1.8
		直診勘定	232,203	207,241	24,962	12.0
	農 業 集 落 排 水 特 別 会 計	77,514	86,154	△ 8,640	△ 10.0	
	介 護 保 険 事 業 特 別 会 計	244,864	209,179	35,685	17.1	
	後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	53,240	39,362	13,878	35.3	
合 計	3,609,951	3,535,030	74,921	2.1		

一般質問

7番 中村親夫議員
◎離島活性化交付金等事業計画について

7番 離島振興法の一部を改正する法律が成立し「離島活性化交付金」が創設された。

離島における地域活性化を促進し、定住の促進を図るため、戦略産業の育成による雇用拡大等の定住促進、観光の推進等による交流の拡大促進、地域防災力の向上等による安全・安心な定住条件の整備強化等のための事業を実施し、離島の振興を図ることを目的としている。

国土交通省から公表された離島活性化交付金事例として神津島村の「安全安心向上事業」、災害時の孤立対策として災害時電源確保基本計画作成事業が紹介されている。この事業の成果目標として平成26年以降、平成29年を目標に施設整備を実施する。

エネルギー自給率として、非常用発電機6箇所、184kW、太陽光発電6箇所、155kWの計画をしている。この事業の平成26年度以降の具体的な検討計画の内容を伺う。

企画財政課長 今回の電源確保基本計画は、津波襲来時に東京

電力からの送電がストップになることを想定して、災害対策本部となる役場や診療所、生かさがい健康センター等の電源確保についての方策を取りまとめたものである。島内での再生可能エネルギーの比較検討をした結果、自家発電設備の導入が妥当であるということで、役場本庁舎については25年度実施整備済み、27年度で診療所施設の整備を計画している。

7番 平成26年度以降の離島活性化交付金事業計画を伺う。

企画財政課長 離島活性化交付金の対象となる事業は、漁業の再生に関する事業、医療の確保に関する事業、妊婦の健康診査、出産に関する支援事業、防災の推進に関する事業、離島の振興に関する人材確保に関する事業、雇用の拡充に関する事業等11項目が対象となっている。離島活性化交付金事業というのは、対象となる事業が国や東京都の補助金の対象外の事業というところが前提にある。今後必要な事業について、離島活性化交付金制度を十分に活用していきたい。

7番 受け身ではなく、能動的に村として必要である事業について、離島活性化交付金事業に反映する事業を立案・企画する

ことが企画財政課の技量、力量の発揮、見せどころなので鋭意汗をかいていただけたらと思います。

7番 離島活性化交付金事業の定住促進事業に位置づけされる定住誘引事業。U・Iターン希望者のための情報提供、空家調査や住宅改修等を計画、また空家の確保が難しい場合は、U・Iターン希望者のため、人口減少の歯止め対策にもなるので新たな住宅提供事業の展開をされたい。

企画財政課長 U・J・Iターン者定住のための空屋住宅の有効活用や公営住宅、村営住宅の整備の必要性については認識している。新築というのは財政的にも厳しい状況なので、現在、空屋住宅が相当数見受けられるのでこれらを提供していただければ、まずこれを有効活用していくのが望ましいと考えている。



第1回臨時会

条例1件、契約変更1件

◎承認第1号「専決処分承認を求めることについて」平成25年度東京都神津島村一般会計補正予算(第4号)

企画財政課長 歳入歳出それぞれ2,704万4千円を追加するもの。

7番 保育所広域入所委託料は該当者が2名あるということか。

福祉課長 そのとおりで、1世帯2名。

7番 委託契約の期限はあるのか。

福祉課長 今回の契約は今年度いっぱいとなっている。

9番 桑沢地区仮置土砂運搬工事。運搬する土量が何立米になるのか。

環境衛生課長 1万2,000立米運搬する予定。

《原案承認》

◎議案第1号「村道14号線道路改修工事請負契約の変更」

企画財政課長 村道14号線道路改修工事請負契約の変更をするもの。

《原案可決》

◎議案第2号「村道風早線道路新設工事請負契約の変更」

企画財政課長 村道風早線道路新設工事の請負契約を変更するもの。

3番 なぜ今頃になって地権者の了解を得られていないのか。

建設課長 承諾しているものだと思います。もう一度確認すべきであった。

3番 地権者にしっかりと説明すべきではないか。

村長 今回の場合は、事前に課長は了解をとってあった。その件について住民の方に確認に行くかと伝えたが、了解しているのでもなくとも良いという話であった。今後は確認書を作成するなどし、進めていきたい。

《原案可決》

◎議案第3号「神津島村一般廃棄物安定型最終処分場建設工事請負契約の変更」

企画財政課長 神津島村一般廃棄物安定型最終処分場建設工事請負契約の内容を変更するもの。

《原案可決》



議会コラム

6番 石田隆美智議員

三月は卒業式のシーズンでした。我が神津島でも例年のように小学校、中学校、高校の卒業式がありました。それぞれの卒業式が毎年工夫されていて、卒業生には思いに残る卒業式になってくれたのではないかと思います。

ところで、私達、村議会議員に「議員は議会以外にどのような活動をしているのか? 議員個々の顔が見えない」という村民の方の声を聞くことがあります。その様な事を言われるのは、私達議員個々が村民の方々に活動報告等をしていないからだと思ってしまうことが多いです。

そこで、私達議員が議会以外にどのような活動をしているのか、おまかですが報告したいと思えます。

島内の活動では、村の諸行事等の出席、村民の方々の意見、要望、提案等を村行政に反映させてもらうための活動等を行っています。島外の活動では、東京諸島議員研究会三宅会等の会派に所属し、研修会などを通じ他島の議員と意見、情報交換を行い、それぞれの島の問題点、要望事項を協議し、さらに村行政とも調整し、東京都、国に対し要望活動を行うとともに都議会議員、国会議員の先生方にも要望活動等を行っています。

私達議員も村行政と協力しながら活動を行っています。当然、議員個々で活動内容は異なりますが、村民の方々の為に議員活動を行っているつもりです。これからもご理解、ご協力をお願い致します。

議会コラム

7番 中村親夫議員

村議会の役割とは何か。村議会とは平たく言えばより良い村づくりのために、執行機関である村に対してのチェック機能や政策提案機能を持つ村民の代表からなる代表機関である。村議会議員の主な仕事は議会での活動であり、①予算案の審議・採決（村長から提出された村の運営・事業等の予算について、質疑を行い、その内容を判断して予算に賛成なのか反対なのか表明すること）。②一般質問（質問の構想を練り、しっかりとした理論構成に基づく資料を作成し、村行政に対し提案、提言する質問であり、政策に取り組み、政策に生かすべき議員にとって、もっともはやなかで意義のある発言の場であり、村民の代表としての議員が「村民の声」を村行政に運ぶため、村民にかわって、さまざまな視点・角度から村行政に対し質問をぶつけ、議員の政策立案能力を発揮する場）である。また、③政治活動（案件等を国・都また関係議員等へ要望）もあげられる。議会は定例会として3月、6月、9月、12月と年4回開かれます。（臨時議会は随時）。私は村民の負託を受け平成19年より議員2期目7年務めさせていただいており、延べ28回の定例議会に出席しています。今回は議会での活動の一つである定例議会でのみ質問できる一般質問について絞り、私が過去に村行政に対して伺った一般質問について紙面の制約上テーマのみ紹介いたします。平成19年①観光協会NPO法人化のメリットと効果について、夏季観光シーズン前の受け入れ対策について、②廃棄物（一般・産業）処理の現状及びごみの搬入制限・有料化に伴う課題について、③神津島村財政状況の現状及び神津島村集中改革プランについて、平成

20年①天上山登山及び赤崎ハイキングのお客様の推移について、②神津島の貴重な動植物保護について、③村税等徴収プロジェクトチームの成果及び教育長の業務並びに村長就任後の主産業の動向について、平成21年①主産業（漁業・観光・農業）の現状及び農業振興策について、②郷土の人材育成（図書館設置）及び村税等徴収プロジェクトチームの現状について、平成22年①村長2期目の重点施策及び葬祭場設置について、平成23年①本村重大災害発生（発生・予想）時の危機管理について、②神津島村財政状況の現状を鑑みた今後の事業計画及び大火災に備えた消防力について、平成24年①村役場職員の人材育成及び歳出削減策としての備品管理の在り方について、②村役場の非常用発電設備及び三浦漁港泊地維持浚渫砂搬出の現状について、③離島振興法の一部を改正する法律及び波力発電の実証試験並びに新教育長のアクションプランについて、平成25年①緊急雇用対策事業の現状と今後及び農業研修施設活用について、②村役場職員のプレゼンター（神津島の概要・自然・産業・歴史等パソコンでスライドショーにより説明できる人）育成及び職員研修実績について、③農道さぎや沢線改修工事及び千両池遊歩道整備並びに村民憲章制定について、④村役場の財源確保及び村税等徴収プロジェクトチームの成果並びに特別会計繰入金金の現状について、平成26年①離島活性化交付金等事業計画及び災害応急対策の活動態勢について、以上のように19回の定例議会一般質問を行いました。なお、議員が一般質問した政策の実現については村行政の判断になってしまふのが議員としての限界であるが、村民の皆様には、議会での活動の一環として捉えていただけたらと思います。

議会日誌

Table with columns for dates (e.g., 12月, 平成25年) and meeting events (e.g., 平成25年第4回定例会(1日閉会), 神津島村表彰審査委員会).

編集後記

山の緑の中に白く映え目を楽しませてくれた桜の花も散り、寂しさを感じておりますが、若葉の緑が徐々に濃い緑になってきております。さて、3月11日から平成26年第1回神津島村議会定例会が開会され、平成26年度神津島村一般会計及び特別会計当初予算の質疑が行われました。尚、今回は1名の方が一般質問を行っております。

平成26年度の一般会計、特別会計の予算額は、前年度から微増の36億995万1千円の規模となっております。当初予算の会計毎の内容については、村から4月中旬に、当初予算がどのように使われるか、具体的に説明された報告書が各戸に配布されております。

予算は私達村民に、直接、間接に関係する事業がありますので、報告書で確認することが大切であると思っております。今回特筆したいのは、今年度の緊急雇用創出事業費についてであります。東京都からの補助金がなくなりましたが、村長は事業の継続を公約しており、財源の厳しいなか、予算計上を決断し賃金等で3千万円が計上されております。

前年度当初予算は6千6百万（最終的な補正後の金額は8千万円）で大きな減額になりましたが、村内の経済状況から、予算を付けたことは良かったと思っております。

「議会だより」編集委員会一同

- 委員長 松江孝雄
副委員長 松本裕一
委員 清水勝彦
委員 石田高道